

2026年1月30日

各 位

株式会社三井住友銀行

ヘルスケア&メディカル投資法人への
シンジケーション形式による「ソーシャルローン」の組成について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）は、ヘルスケア&メディカル投資法人（執行役員：藤瀬 裕司/以下、「本投資法人」）に対し、本投資法人が策定したソーシャルファイナンス・フレームワーク（以下、「本フレームワーク」）に基づくシンジケーション方式のソーシャルローン（以下、「本ローン」）を組成いたしました。

ソーシャルローンは、企業等が社会問題の解決に貢献する事業（以下、「ソーシャルプロジェクト」）に要する資金を調達する際に用いられる融資であり、具体的には、①調達資金の使途がソーシャルプロジェクトに限定され、②調達資金が確実に追跡管理され、③それらについて融資後のレポートингを通じ透明性が確保されたものを指します。

ヘルスケア&メディカル投資法人は、2015年3月19日に東京証券取引所不動産投資信託証券市場（J-REIT 市場）に上場したヘルスケア施設特化型の不動産投資法人です。本投資法人及びその資産運用会社であるヘルスケアアセットマネジメント株式会社は、医療・介護サービスの需要拡大に対応するためにヘルスケア施設の整備拡充が一層求められているという環境認識のもと、「介護」「医療」「健康」をキーワードとするヘルスケア施設への安定的な投資・保有を通じて、ヘルスケア施設の適切な維持管理及び新たな供給を促進させることで、国民一人ひとりが安心して生き生きと生活できる社会を実現し、本投資法人における安定した収益の確保と運用資産の着実な成長を目指しています。

今般、本投資法人はこのような取組みの一環として、本フレームワークに定める適格クライテリアを充足するプロジェクトの借り換えを資金使途として、ソーシャルローンを調達いたしました。本フレームワークは、第三者評価として株式会社日本格付研究所（JCR）より、国際金融業界団体の ICMA（International Capital Market Association）にて策定された「ソーシャルボンド原則」において求められる項目について基準を満たしているとの評価を得ています。

【本ローンの概要】

契約日	2026年1月28日
実行予定日	2026年1月30日
組成金額	64億円
契約期間	60か月
アレンジャー	株式会社三井住友銀行
資金使途	本フレームワークに定める適格クライテリアを満たすヘルスケア施設取得資金のリファイナンス

株式会社三井住友銀行では、お客様のサステナビリティ経営に向けたソリューションの提供や対話をを行い、持続可能な社会及び市場の形成に一層貢献してまいります。

(参考)

ヘルスケア＆メディカル投資法人 ホームページ：

<https://hcm3455.co.jp/index.html>

をご参照ください。

株式会社日本格付研究所（JCR）による評価結果：

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

をご参照ください。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】
法人戦略部 サステナブルソリューション室
TEL：03-4333-6965

このお知らせは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。